

2018. 3. 1 (29-11)

2月号

水辺のふるさと かつしか

自然環境レポーター通信



題名 : フキノトウ

撮影場所 : 水元3

写真提供 : 佐々木 定治さん

水辺のふるさとかつしか2月号

目次

1	区内で見られる55種の動植物	P 1~3
2	自由レポート (調査区1) 弥生さくら草さん	P 4
		市原 みずよさん	P 5~8
		(調査区3) R Y Uさん	P 9
		Rさん	P 10
		藤並 剛さん	P 11
		(調査区4) 田中 幸一さん	P 12
		(調査区5) 佐々木 定治さん	P 13~14
		K. Nさん	P 15
		鳥好き植木職人さん	P 16
3	魚からの便り—246	P 17~18
4	今月の1枚	P 19~22
5	資源・エネルギーチェック票の報告結果	P 23
6	環境課からのお知らせ	P 24

—編集担当より—



自宅付近でハクビシンを見かけた。

最近建ったばかりの新築が多く、エサになるものもあまりないのでいるとは思わなかったが、朝の通勤時に道路を平然と横切り垂直跳びで塀をよじ登り、線路に入っていったその姿はまるで忍者だ。その日は青砥駅から区役所に向かう際にもハクビシンを見かけたので、ハクビシンの大移動の伝令があったのかもしれない。

そういえば私が子どもの頃、友達の家の裏庭にタヌキがでるらしいという話を聞いた。実際に見たわけではないが、平成狸合戦ぽんぽこしかタヌキの知識がなかった私でもわかるほど丸々と太ったタヌキが写真に収められていた。しかも2匹。友人の話では初めは1匹だったらしいのだが、いつの間にか夫婦になって友人宅に顔をだしたのだ。その後どうなったかわからないが、もしかしたら大家族になって子孫が今も暮らしており、ひっそりと家の様子をのぞいているかもしれない。

(斉藤)



1月 生物指標・ 観察集計表		奥戸	新小岩	東新小岩	西新小岩	青戸	立石	東立石	東四つ木	四つ木	白鳥	亀有	西亀有	小菅	堀切	東堀切	お花茶屋	宝町	高砂	鎌倉	細田	柴又	新宿	金町	金町浄水	東金町	水元	水元公園	東水元	南水元	西水元	時期・特徴など
野	1																										上旬・中旬・下旬/					
	2																										上旬・中旬・下旬/					
	3																										上旬・中旬・下旬/					
	4																										上旬・中旬・下旬/					
	5	3																										上旬・中旬・下旬/				
	6	1																										上旬・中旬・下旬/				
	7	1	1																										上旬・中旬・下旬/			
	8																										上旬・中旬・下旬/					
	9																										上旬・中旬・下旬/					
	10	多																										上旬・中旬・下旬/				
鳥	11																										上旬・中旬・下旬/					
	12																										上旬・中旬・下旬/					
	13																										上旬・中旬・下旬/					
	14																										上旬・中旬・下旬/					
	15																										上旬・中旬・下旬/					
	16																										上旬・中旬・下旬/					
	17																										上旬・中旬・下旬/					
	18																										上旬・中旬・下旬/					
	19																										上旬・中旬・下旬/					
	20																										上旬・中旬・下旬/					
	21																										上旬・中旬・下旬/					
	22																										上旬・中旬・下旬/					
	23																										上旬・中旬・下旬/					
	24																										上旬・中旬・下旬/					
	25																										上旬・中旬・下旬/					
	虫	26																										上旬・中旬・下旬/				
		27																										上旬・中旬・下旬/				
		28																										上旬・中旬・下旬/				
数値…レポーターが確認した個体数の合計(数えきれない場合には“多”で表示) 上旬 1日～10日 中旬 11日～20日 下旬 21日～30(31)日																																

1月 生物指標・ 観察集計表		奥戸	新小岩	東新小岩	西新小岩	青戸	立石	東立石	東四つ木	四つ木	白鳥	亀有	西亀有	小菅	堀切	東堀切	お花茶屋	宝町	高砂	鎌倉	細田	柴又	新宿	金町	金町浄水	東金町	水元	水元公園	東水元	南水元	西水元	時期・特徴など	
植	29	アカメガシワ	2					多																								上旬・中旬・下旬/	
	30	スギナ	多																													上旬・中旬・下旬/	
	31	ナガミヒナゲシ																														上旬・中旬・下旬/	
	32	シロツメクサ	多																													上旬・中旬・下旬/	
	33	スズメノエンドウ																														上旬・中旬・下旬/	
	34	イモカタバミ							多					多																		上旬・中旬・下旬/	
	35	アレチウリ							多																							上旬・中旬・下旬/	
	36	セリ																								多	多					上旬・中旬・下旬/	
	37	オオバコ	多																														上旬・中旬・下旬/
	38	オオキンケイギク																															上旬・中旬・下旬/
	39	カントウヨメナ																															上旬・中旬・下旬/
	物	40	カントウタンポポ						1																								上旬・中旬・下旬/
		41	ソユクサ																														上旬・中旬・下旬/
		42	ジュズダマ																									2					上旬・中旬・下旬/
43		ススキ																														上旬・中旬・下旬/	
ほ乳		44	アライグマ																														上旬・中旬・下旬/
	45	ハクビシン																														上旬・中旬・下旬/	
は虫	46	ミシシippiaアカミミガメ	6								1																					上旬・中旬・下旬/	
	47	ニホンカナヘビ																														上旬・中旬・下旬/	
両生類	48	ニホンアマガエル																														上旬・中旬・下旬/	
	49	ニホンアカガエル																														上旬・中旬・下旬/	
	50	ウシガエル																														上旬・中旬・下旬/	
クモ	51	コガネグモ																														上旬・中旬・下旬/	
	52	ジョロウグモ																														上旬・中旬・下旬/	
魚類	53	メダカ	多																													上旬・中旬・下旬/	
	54	ブルーギル																														上旬・中旬・下旬/	
底生	55	ベンケイガニ																														上旬・中旬・下旬/	

数値…レポーターが確認した個体数の合計(数えきれない場合には“多”で表示) 上旬 1日~10日 中旬 11日~20日 下旬 21日~30(31)日

集計人数 11名

※1月の調査では、55種のうち7種が確認されました。

その他の自然観察について(本文掲載以外・敬称略)

日付	生物名	場所	調査者	個体数	事項
1/1	メジロ	小菅1	石鍋 壽一	2	○
1/1	タヒバリ	荒川小菅緑地公園	石鍋 壽一	1	○
1/1	オオバン、キンクロハジロ	綾瀬川	石鍋 壽一	1, 2	○
1/5	ハクセキレイ	新宿	田村 ひろ子	1	○
1/5	ハクセキレイ、ヒヨドリ、メジロ	青戸3, 4	森本 龍司	3、多、3	○
1/6	ムクドリ、スズメ、ヒヨドリ、メジロ	東部地域病院(亀有5)	藤並 剛	多、多、多、3	○
1/6	オッタチカタバミ、ヒメツルシバ	東部地域病院(亀有5)	藤並 剛	多、多	○
1/7	ヒヨドリ、スズメ、キジバト、オオバン	中川橋周辺(亀有5)	藤並 剛	多、多、2, 1	○
1/7	セグロセキレイ、メジロ、セイヨウタンポポ	中川橋周辺(亀有5)	藤並 剛	1, 2, 3	○
1/7	ホトケノザ、アカツメクサ	中川橋周辺(亀有5)	藤並 剛	多、多	○
1/8	ヒヨドリ	青戸1	森本 龍司	4	○
1/8	カモメ	立石8	森本 龍司	多	○
1/9	オナガ、ハシビロガモ	水元公園	鍵谷 哲也	10, 1	○
1/10	ハクセキレイ、ヒヨドリ	青戸4	森本 龍司	1、多	○
1/12	ゴクラクチョウカ、ジョウビタキ	西亀有3	荒井 敏夫	1, 2	○
1/12	オナガ、チョウセンレンギョウ、スイセン	砂原第三公園	荒井 敏夫	21, 1、多	○
1/13	アオサギ、オオバン、ツグミ	荒川小菅緑地公園	石鍋 壽一	2, 2, 8	○
1/13	キンクロハジロ、ホシハジロ	綾瀬川	石鍋 壽一	8, 3	○
1/13	メジロ、ヒヨドリ、ムクドリ、スズメ	亀有4	荒井 敏夫	2, 2, 4, 10	○
1/14	ヒドリガモ、オオバン、ドバト	荒川小菅緑地公園	石鍋 壽一	多、3, 67	○
1/14	ホシハジロ、オオバン、ヒドリガモ	綾瀬川	石鍋 壽一	2, 1, 8	○
1/14	キンクロハジロ	青戸2	森本 龍司	4	○
1/14	カモメ	東立石4	森本 龍司	多	○
1/15	ヒヨドリ、スズメ、キジバト、オオバン	中川橋周辺(亀有5)	藤並 剛	多、多、1, 1	○
1/15	カワウ、ハクセキレイ、ムクドリ	中川橋周辺(亀有5)	藤並 剛	5, 1、多	○
1/15	ユリカモメ、ホトケノザ	中川橋周辺(亀有5)	藤並 剛	3、多	○
1/15	キジバト、ヒヨドリ、スズメ	東部地域病院(亀有5)	藤並 剛	1、多、多	○
1/15	ノゲシ、オッタチカタバミ	東部地域病院(亀有5)	藤並 剛	2、多	○
1/16	オナガ	金町	田村 ひろ子	10	○
1/16	ドバト、スズメ、ハクセキレイ	砂原第三公園	荒井 敏夫	6, 10, 1	○
1/17	ムクドリ	金町	田村 ひろ子	2	○
1/17	ヒヨドリ、ハクセキレイ	青戸3, 4	森本 龍司	多、3	○
1/17	ヒドリガモ、クイナ、スイセン	水元公園	加藤 秀雄	多、3、多	○
1/17	スイセン	宝蔵院	加藤 秀雄	多	○
1/18	ヒヨドリ	金町	田村 ひろ子	2	○
1/19	フキ	東京拘置所	石鍋 壽一	10	○
1/19	ハクセキレイ、ヒヨドリ	青戸平和公園(青戸4)	森本 龍司	4、多	○
1/20	メジロ	青戸3	森本 龍司	2	○
1/20	ヒヨドリ	青戸4、立石6, 7	森本 龍司	多	○
1/20	ハクセキレイ、スズメ、ノゲシ	水元2	佐々木 定治	2、多、2	○
1/21	チドリガモ	水元	田村 ひろ子	20	○
1/21	オナガ、ハクセキレイ	青戸4	森本 龍司	多、1	○
1/21	ヒヨドリ	青戸3, 4立石5, 6, 7	森本 龍司	多	○
1/23	メジロ	新宿	田村 ひろ子	2	○
1/23	ムクドリ、ヒヨドリ	青戸3, 4	森本 龍司	多、多	○
1/24	ゴイサギ、スズメ、ヒヨドリ、メジロ	中川沿い	高橋 雅子	1, 2, 1, 1	○
1/24	ユリカモメ、ハシブトガラス、オジロビタキ	中川沿い	高橋 雅子	多、2, 1	○
1/24	ヒドリガモ、ホシハジロ、カンムリカイツブリ	水元公園	高橋 雅子	多、多、多、3	○
1/24	カイツブリ、マガモ、オオバン、シジュウカラ	水元公園	高橋 雅子	多、2、多、多	○
1/25	ハクセキレイ、ヒヨドリ	青戸4	森本 龍司	多、多	○
1/28	ヒヨドリ、ムクドリ、ハクセキレイ	東部地域病院(亀有5)	藤並 剛	多、多、1	○
1/29	ハクセキレイ	青戸4	森本 龍司	1	○
1/30	オナガ	お花茶屋	RYU	2	○
1/31	ハト、コイ、スズメ	白鳥	R	20, 5, 20	○
1/31	キンクロハジロ、アオサギ、カモメ	東四つ木4	森本 龍司	2, 2、多	○
2/7	ツグミ、オオバン	東四つ木	加藤 秀雄	2, 2	○

戌年の正月

弥生さくら草

毎年のことながら年頭には特別の感慨がある。年号も来年で変わるのが解っているのですがそれは更に寂しく思う。昭和、平成と生きてこれから新しい年号の時代に向かうのだが、どんな年になるのだろうか……。新年は厳寒の中に明けた。深々とした中をひっそりと、人々はそぞろ歩き、寒さから身を守るようにしている。梢を黒々とした木々も何もかも、ただじっと春を待っているように見える。雪が降りなかなか解けない雪に人々は難儀を強いられた。地球温暖化といわれながら最近の夏は暑く冬は寒いようである。

我が家に住み着いてもう久しい亀は今、冬眠中である。少し大きめのプラスチックの箱の中で水の中で寝た状態のまま冬眠している。透明だから外からよく見える。もう 20 年を越えるぐらい長生している。「亀は万年」いうのは至言だといつも思う。体中が緑色に苔むしているが冬以外は餌を上げると寄ってくる。孫が幼いころ縁日で買い求めてそれ以来である。

千両、万両の実も今は鳥の餌になってくれる実が少ない。春になればまた、たくさんの芽が出ることだろうか。





新中川左岸のツルウメモドキ



中川左岸の花の形の違うスイセン 3 種





自宅で撮ったメジロ



今まで、中川大橋の橋脚には、ほとんどユリカモメの大群が止まっていたが、今年はセグロカモメの大群がとなっている、どちらにしてもフン害がひどい。



婚姻色が目立ってきたカワウ（中川）



だいぶ数が少なくなってきた、ユリカモメ



水元公園で見た、ハイタカ



自宅、ガラス越しでの、ツグミ・スズメ

氏名	RYU	調査区	3	1月
----	-----	-----	---	----

極寒の日々



雪が降りました。左は、某公園の雪景色です。樹氷とは言えないですが、結構きれいでした。中央は、電線に降り積もった雪です。期待したほど厚くならないうちに落ちてしまいました。右は、曳舟川親水公園です。木の実にように鳥が群がって、楽しくおしゃべりをしていました。



左は、発芽したハヤトウリを見せて貰いました。茎とツルだけが伸びるという、かなり貴重で面白い現象だと思います。この後葉が生長したのか、後日聞いてみようと思います。

中央は、某中学校のミカンです。街路樹としてもよく見かけますが、この実を使って、ジャムやゼリー等の加工品を作っているところはないのでしょうか。

右は、梅に似ていますが、時期的には少し早い気がします。

氏名	R	調査区	3	1月
----	---	-----	---	----

曳舟川親水公園生き物調査 28



冬なので生き物は少な
かったけれど、水が澄ん
でいたのでよく観察する
ことが出来ました。

左上は、コケの写真で
す。

写真では分かりにくい
ですが、左下には小魚が
たくさん写っています。
無事に寒さをしのいで欲
しいです。



恒例の、勝手に観察樹第2弾です。
これからは、この木を毎月比較するこ
とにしました。

季節が変わるとどのように変わるのか楽
しみです。

氏名：藤並 剛 町名：亀有 調査区：3

1月6日(土)午前10時頃、天気は晴れ(風なし)、気温は5度くらい。亀有5丁目の東部地域病院周辺。野鳥は、ムクドリ、スズメ、ヒヨドリ、シジュウカラ(2)、メジロ(3)を見つけた。植物は、オッタチカタバミ、ヒメツルソバを見つけた。

1月7日(日)午後3時頃、天気は晴れ(風あり)、気温は10度くらい。亀有3丁目の中川橋周辺。野鳥は、ヒヨドリ、スズメ、キジバト(2)、オオバン(1)、セグロセキレイ(1)、メジロ(2)、シジュウカラ(5)を見つけた。植物は、セイヨウタンポポ(3)、ホトケノザ(開花)、アカツメクサを見つけた。

1月15日(月)午前10時頃、天気は晴れ(風少し有)、気温5度くらい。亀有5丁目の東部地域病院周辺。野鳥は、シジュウカラ(1)、キジバト(1)、ヒヨドリ、スズメを見つけた。植物は、ノゲシ(2)、オッタチカタバミを見つけた。サザンカ、ツバキが満開の花を咲かせていた。

同日、午後2時頃、天気は晴れ(風少し有)、気温は12度くらい。亀有3丁目の中川橋周辺。野鳥は、ヒヨドリ、スズメ、ツグミ(2)、キジバト(1)、オオバン(1)、カワウ(5)、ハクセキレイ(1)、ムクドリ、ユリカモメ(3)を見つけた。植物は、ホトケノザの花が咲いていた。

1月28日(日)午前9時頃、天気は晴れ(風なし)、気温は5度くらい。亀有5丁目の東部地域病院周辺。野鳥は、ヒヨドリ、ムクドリ、シジュウカラ(2)、ハクセキレイ(1)を見つけた。

平成30年が始まった。先週は都心で48年ぶり氷点下4度となった。雪で交通網が麻痺し、物流も途絶えてしまい、生活・経済が大打撃を受けた。自然に強いまちづくりを推進しても、自然の驚異には及ばないことが改めて感じた。どんな対策を立てたとしても、自然に勝つことはできない。それならば、自然の一部となって生活を確立すること、持続可能な地域社会づくりを子どもたちと一緒に取り組みたいと思う。昨日、ESD・SDGs推進校の江東区立八名川小学校の「八名川まつり」学習発表会を見学してきた。子どもたちのプレゼン能力の高さを実感した。手島校長をリーダーとした教職員チームの学習への取り組みの成果だと思う。また、ESD・SDGs推進をカリキュラム・マネジメントとして学習過程の土台において、子どもたちの学びを深めることができたことにあったと思う。2017年12月26日、首相官邸で開かれた第1回ジャパンSDGsアワードの特別賞を八名川小学校が受賞したのも頷けるものである。現場からの取り組みが一番大切にしたい。(1月28日)

氏名	田中 幸一	町名	金町	調査区	4
----	-------	----	----	-----	---

今回は、1月に珍しいと思った2件の報告を致します。

柴又2丁目の路上でアロエの花を見つけました。



数年に一度ぐらいの割合で咲くこともあるそうです。

私は、見るのは初めてです。

(1月29日 撮影)

水元公園で、カワウの幼鳥を見つけました。



(1月28日撮影)

珍しい鳥と思い図鑑であれこれ調べたのですが、カワウの幼鳥でした。

資料では、カモ類に比べると浮いていられる時間は短いように思いましたが、カモ類に混ざって行動していました。

観察は継続中です。

自然観察レポート30年1月の巻

佐々木定治 調査区5

雪やこんこん霰やこんこんと春の息吹



1月23日 水元2丁目自宅前の昨夜の雪①



自宅近くの道路の様子（早朝）②



すでに凍結しています。③



1月26日 水元3丁目 フキノトウ

1月22日の夕刻から降り始めた雪は23日の未明まで降り続けました。葛飾区の地域振興部防災課から「今夜にかけて降雪が予報されています。気象庁によると、東京都内において、今夜午後10時ごろまで降雪が予想されており、区部では最大10センチメートルの積雪が予想されています。通勤や通学等でお出かけの際には、路面が凍結している恐れもありますので、怪我のないように、お足もとにご注意ください。」とメール送信がありました。予報が的中しました。上記写真記録は、1月23日の早朝5時半ごろに撮影したものです。

自宅の玄関前には、見方によっては何とも風流なる雪の化粧門になっていました。また道路は通勤等の車による轍ができ、それが凍って自転車や歩きの人もかなりの歩行困難に陥っていました。近隣の家々では、玄関あたりに積もった雪の除雪におおわらの状況でもありました。こんな雪の中で、日ごろあまり挨拶などしない方も「おはようございます。お疲れ様！」などのねぎらいの言葉を掛け合うことのできる日ともなりました。今年の1月は例年になく大寒波の連続です。雪国生まれの私から言わせれば、この寒さや雪の量は大したことのないと思うのですが、備えのない東京ではそうとも言えないのが現実です。それでもこの寒波の中でフキノトウが春を連れてきました。

自然の営みは美しくも哀れ



1月26日 水元3丁目 セリ



霜柱の様子 水元3丁目



スノードロップ 水元3丁目



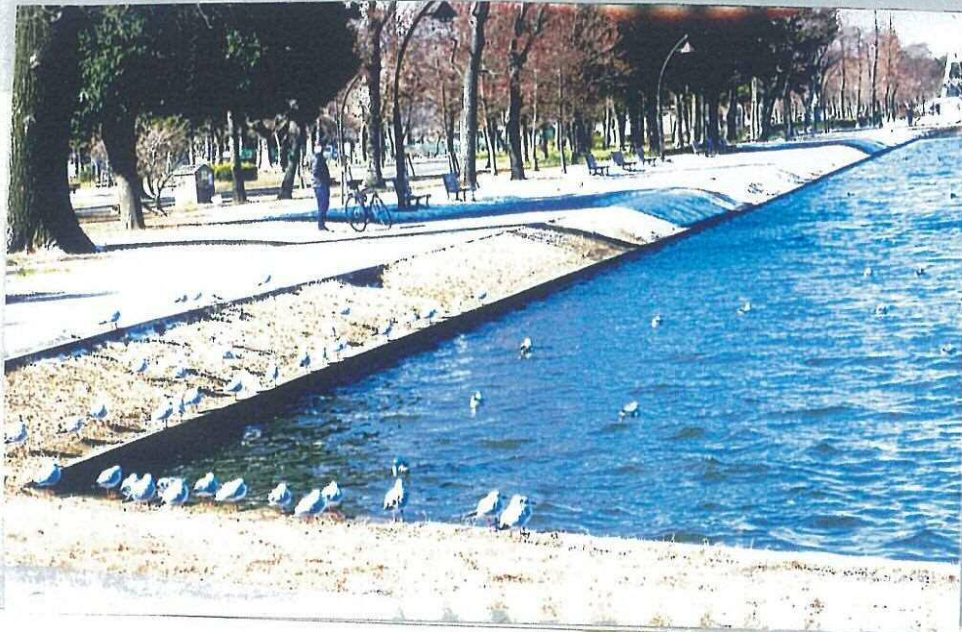
1月31日 水元2丁目 皆既月食

雪が降って数日過ぎても、軒下の陽の当たらない場所や、安全のためにかき集めた雪は氷の岩状になり溶けずに残っていました。春の七草に数えられるセリが清らかな雪解けの冷たい水に映えています。朝のうちの霜柱の造形美に思わず息を飲みました。この寒さに打ち勝って、芳しい香りを放ち美しく可無げに咲いているスノードロップに逞しくも、それでいて哀れさを覚えました。

1月の最終日の31日は皆既月食を見ることができました。上記記録写真は我が家の近くのビニルハウス越しの月食の様子です。(31日午後9時半頃) 次の日の産経新聞に掲載された記事を照会します。「31日夜、地球の影にすっぽりと隠れる「皆既月食」が3年ぶりに日本で起きた。全国的にいまひとつの天気となったが、東京や北海道根室市等の太平洋側を中心とした各地で「赤銅色」に染まる姿が確認できた。月は普段より地球に近い位置にあるため大きく見える「スーパームーン」の状態。1月2日に続いて同じ月に2回目の満月で「ブルームーン」とも呼ばれる。皆既月食で血のような赤い色のそまるのも重なり、米航空宇宙局は「スーパー・ブルー・ブラッド・ムーン」としている。」2月1日は雨になりましたから、昨日が今日だったら皆既月食は観察出来なかったのです。地球の営みに感謝をしつつ、この美しい地球が未来永劫に続きますようにと願います。

氏名	K・N	町名	東金町	調査区	5
自分で指定（観察地内の植物と昆虫・指定種中心）鳥類は大橋周囲～小合溜を観察					
30年 1/6	西洋タンポポ0・しろつめ・つゆ草など0・小合溜周囲の野鳥 コサギ0 ・アオサギ0・ユリカモメ・カモ類はなぜか池から離れていた				
1/26	西洋タンポポ0・他の花0・小合溜周囲の野鳥・コサギ0・アオサギ0 中サギ1・ユリカモメ 50以上・カモ類水中300程度・陸上50以上				

1. 小合溜周囲の野鳥は1月6日、大橋のたもとにカメラマン多数がいた。
そのせいかカモ類は見当たらない。もしかしたら「猛禽類」が来ているの
うか。1月26日は寒い日で、野良猫を3匹ほど見かけたが、残雪を避けて、
ショウブ田にある観賞用の橋げたの下に隠れていた。
2. 新潟や福井のように大雪ではなかったが、平成30年の新年は東京も数年ぶり
の大雪と寒さで萎縮していたが、野鳥に元気づけられた。スタイルが面白いの
で写したが、種類は？
3. 公園の雪景色を見るのは希少なので、並木を撮影し、猫は1月中旬に撮影、



氏名	鳥好き植木職人	町名	西水元	調査区	5
主な観察場所	中川左岸西水元水辺の公園～常磐線陸橋。区内の庭				
得意分野	野鳥及び植物	レポート no40			

な、なんと、ユリカモメが 400 羽以上！

一月下旬の中川の風景。飯塚橋の南に二本の水道管が葛飾区と足立区を結んでいる。この水道管の上にユリカモメがとまっていた。一本の水道管に約 300 羽、その北側の水道管にも約 150 羽が。



カモが 70 羽最盛期の風景！

二月上旬の中川。水元公園のように水草が多い等恵まれた所でない場所で渡り鳥の群れが見られます。渡り鳥の最盛期ならではの風景。



葛飾柴又新八水路 魚からの便り-246

調査回数 調査日 地点		248			備 考
		2018/1/27			
		本流	新八水路	新八ワンド	
1	カ ダ ヤ シ		13	1	
			20-34	27	
2	ギ ン ブ ナ		3		
			40-71		
3	タイリクバラタナゴ		3		
			16-24		
4	メ ダ カ		23	4	
			20-31	20-24	
5	モ ツ ゴ		2		
			29-30		
計		0種類0個体	5種類44個体	2種類5個体	

- ・ 上段の数字は個体数、下段の数字は全長の最小-最大範囲（単位：mm）
- ・ 江戸川本流、新八水路、新八ワンドあわせて5種類49個体の魚類が採集されました。
- ・ 晴れ 気温6.4℃、水温 本流3.4℃、新八水路1.5℃、新八ワンド3.0℃（15時頃測定）

【参加者コメント】

- ・ 恐らく23年目を迎える新八水路の調査の中で、最も寒く過激な環境だった。残った雪の上を吹く強風は冷たく、気温6℃より寒く感じたし、本流の水位は高くて投網は困難を極めた。(YK)
- ・ 強風に高水位、低水温という絶好のコンディションとなりました。春が待たれます。昼に、投網の練習をしていたら、テレビの撮影隊がいて、断りなく録ってきたので捕りかえしてやりましたが、さて放送されるものやら。(KI)
- ・ 本流でゼロの原因は次のうちのどれかなあ？
人手不足、最悪環境、体力低下・・・全部かな。(SI)

【今後の調査日】 2月24日（土） 3月24日（土）

HP (<http://shigenori1.jimdo.com/>)

【編集：一澤成典】

葛飾柴又新八水路 魚類出現状況

No.	標準和名\地点	調査回数		1-48		49-106		107-115		116-127		128-139		140-151		152-163		164-175		176-187		188-199		200-211		212-223		224-235		236-247		248												
		年次	回数	本	新	本	新	本	新	本	新	本	新	本	新	本	新	本	新	本	新	本	新	本	新	本	新	本	新	本	新	本	新											
		年次	回数	流	八	流	八	流	八	流	八	流	八	流	八	流	八	流	八	流	八	流	八	流	八	流	八	流	八	流	八	流	八											
1	イセゴイ									●																																		
2	ウテナギ	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																	
3	ワカサキ	●										○	○																															
4	アユ	●																																										
5	サケ	○																																										
6	タモロコ	●	○	○	○																																							
7	スゴモロコ	○																																										
8	デメモロコ																						●																					
9	ヒガイ	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																	
10	ニゴイ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
11	カマツカ	●																																										
12	ツチフキ	○																																										
13	モツゴ	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
14	マルダ	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
15	ウグイ	○																																										
16	オイカワ	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
17	ハス	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
18	ワカ	○																																										
19	ハクレン	●	○	○	○																																							
20	キンブナ	○																																										
21	キンブナ	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
22	ゲンゴロウブナ	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
	フナ																																											
23	キンギョ	○																																										
24	コイ	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
25	コイとフナの雑種	●																																										
26	ヤリタナ	○																																										
27	イチモンジタナ	○																																										
28	アカヒレタビラ	○																																										
29	タイリクバラタナ	○																																										
30	ドジョウ	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
31	カラドジョウ	○																																										
32	アメリカナマス	○																																										
33	ナマス	○																																										
34	クルマサヨリ	○																																										
35	メダカ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
36	カダヤシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
37	ボラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
38	メダ	○																																										
39	カムルチ	○																																										
40	スズキ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
41	オオクチバス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
42	コクチバス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
43	ブルーギル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
44	シマイサキ	○																																										
45	ヒイラギ	○																																										
46	スマチテフ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
47	チチフ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
48	シモフリマハゼ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
49	ゴクラクハゼ	○																																										
50	クロダハゼ(※)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
	ヨシノボリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
51	ピンゴ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
52	ウキゴリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
53	スミウキゴリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
	ウキゴリ(型不明)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
54	マハゼ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
55	アシシロハゼ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
56	ヒナハゼ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
	地点種類数合計	42	36	40	30	23	18	19	28	16	20	28	12	12	26	15	15	33	14	16	28	12	16	30	19	21	28	10	17	25	11	12	35	13	14	31	11	12	29	11	10	0	5	2

●：初採取

※：和名がヨシノボリ(橙色型)からクロダハゼに変わりました。

今月の1枚



「イロハモミジ」

29/11/23 亀有4

撮影 荒井 敏夫さん



「ツインタワー」

30/1/23 堀切

撮影 RYUさん

「コケ」
30/1/31 曳舟川親水公園
撮影 Rさん



「フキノトウ」
30/1/26 水元3
撮影 佐々木 定治さん



「梅」
30/1/31 青戸2
撮影 濱田 礼子さん



「ゴイサギ」
30/1 東立石
撮影 高橋 雅子さん



「ツグミ」

30/2/7 荒川河川敷

撮影 加藤 秀雄さん

1月 資源・エネルギーチェック票の報告結果

家族構成		電気	ガス(都市ガス)	水道	二酸化炭素
大人	子供	Kwh×0.42	m ³ ×2.21	m ³ ×0.2	排出量
1	0	80.22	101.66	0.00	181.88
2	1	18.90		1.40	20.30
2	0	75.18	101.66	5.60	182.44
4	1	328.44	163.54	11.40	503.38
2	0	124.74	35.36		160.10
3	0	547.26	88.40	19.60	655.26
2	0	36.12	15.47	2.20	53.79
2	0	71.82	19.89	2.80	94.51
2	0	249.9	267.41	9.2	526.51
3	0	461.16	139.23		600.39
1	0	145.32	99.45		244.77
4	1	224.70	311.61	13.40	549.71
4	0	402.36	190.06	15.4	607.82
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
32	3	2766.12	1533.74	81	4380.86
平均(1家族)		307.35	170.42	9.00	486.76
一人あたりの平均		125.73	69.72	3.68	199.13

< 1月の二酸化炭素の排出量 >

* 一人あたりの平均は『199.13kg』です。
お出かけは、できるだけ公共の交通機関を利用しましょう。

環境課からのお知らせ

自然環境係 電話5654-8237(直通)

☆新八水路で魚類調査を行います

日時 3月24日(土) 10:00~15:00

場所 江戸川河川敷 寅さん記念館下まで直接お越しください。

持ち物 着替え、昼食、飲み物、首に巻くタオル、短くないソックス

詳しくは、HP (<http://shigenori1.jimdo.com/>) 【 新八水路 】で検索!



「水辺のふるさと・かつしか」第 299号
(葛飾区 自然環境レポーター通信第251号)

平成30年3月1日 発行

葛飾区環境部環境課

〒124-8555 葛飾区立石5-13-1

TEL(3695)1111 内線3522~3

直通電話 (5654)8237

fax (5698)1538

「水辺のふるさとかつしか」の内容について、お間違い等お気づきの点がありましたらお知らせください。次号にて訂正いたします。